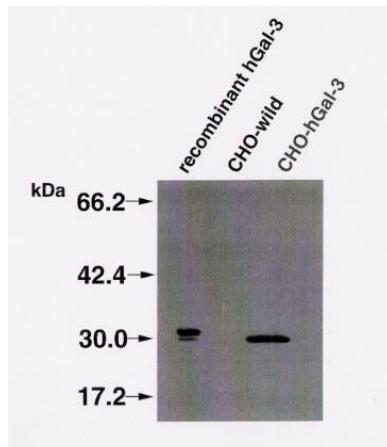


## 抗 ヒト Galectin-3 ポリクローナル抗体

Galectin とは、動物界に広く存在するガラクトース結合性レクチンの総称で分子量14~36KDaの基本的には膜貫通ドメインを持たない可溶性のタンパクです。今まで報告されているガレクチンはその分子構築様式に基づいて、プロト、キメラ、直列反復型の三型に分類でき、Galectin-3はキメラ型に分類されマクロファージの表面抗原あるいは IgE 結合タンパクとも呼ばれており、癌細胞や、ヒト白血病ウィルスに感染したT細胞で発現が増加することが確認されています。また、最近メイラー反応後期生成物(AGES)をリガンドとして認識することが示され AGES 受容体としても注目されています。(Mol.Med.1:634-646,1995)

本抗体は、大腸菌で発現したヒト Galectin-3をウサギに免疫して得られた抗体で、ウエスタンプロットに使用できます。

容量	100μg (400μL/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロックエース(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20°C以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されると、失活する恐れがあります。 融解後は4°Cで保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	大腸菌で発現したヒト Galectin-3 をウサギに免疫し、得られた抗血清より、プロテイン G カラムにより精製。
使用濃度	ウェスタンプロッティング: 3μg/mL



ウエスタンプロッティング

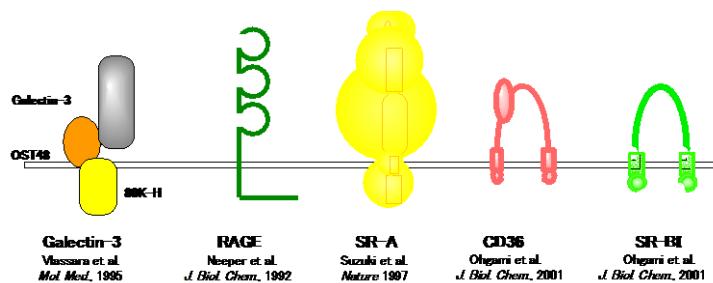
Sample: Cell lysates of  
Galectin-3 CHO or mock  
CHO cells (10 μg/lane)

提供:熊本大学医学部生化学第二講座  
堀内正公教授

Zhu,W.et al.:Biochem Biophys Res Commun 280:1183-1188,(2001)

## 抗 ヒト Galectin-3 ポリクローナル抗体

AGEs 受容体



## 【参考文献】

1. Zhu W, et al; *Biochem Biophys Res Commun* 280:1183-1188,(2001)
2. Vlassara H, et al: *Mol Med* 1(6), 634-646(1995)
3. Sarafian V, et al: *Int.J.Cancer* 75,105-111(1998)
4. 平林 淳,笠井 献一:蛋白質 核酸 酵素 Vol.43 No.16,(1998)
5. Nangia-Makker P,et al: *AJP March* Vol.156.No3 (2000)

製造販売元

MCP 医化学創薬株式会社

神戸研究所

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-945-7075 FAX: 078-306-0694

URL:<https://soyaku.co.jp> tech-kobe@soyaku.co.jp

旧製造販売元

Transgenic株式会社